

東部地区人権教育実践報告会

令和元年7月26日（金） 会場：春日部市民文化会館

1 全体会の概要

- (1) 開会の言葉 実行副委員長
(2) 主催者挨拶 東部教育事務所長
実行委員長
(3) 来賓挨拶 春日部市長
春日部市議会議長
(4) 来賓及び主催者紹介 実行委員
(5) 情報提供 人権教育課指導主事
(6) 人権作文発表



- ・「おかあさんの耳」 行田市立星宮小学校 第2学年
- ・「きぼうのめがね」 三郷市立彦成小学校 第4学年
- ・「身体の不自由な人にできること」 春日部市立牛島小学校 第5学年
- ・「悪意のない悪」 松伏町立松伏第二中学校 第1学年
- ・「手話との出会い」 八潮市立八條中学校 第2学年
- ・「私にとっての『跡』」 県立八潮高等学校 第1学年
- ・「健常者と障がい者のカベ」 県立越谷特別支援学校高等部 第2学年

- (7) 閉会の言葉 実行副委員長

2 分科会の概要

分科会名	実践報告
子供の人権 女性の人権	○公民館における子どもの人権について ○「女性の人権」について
インターネットによる人権侵害 高齢者の人権	○インターネットによる人権侵害に対する理解を深める取組 ～情報モラルの育成を目指して～ ○高齢者と公民館
障害のある人の人権	○障がいのある人との体験活動を生かした人権教育 ○暮らしをなんとかつくること。
同和問題	○「相手の立場に立って考え、進んで行動できる心豊かな児童の育成」 を目指して ○同和保育から人権保育へ
外国人の人権	○「外国人の人権」についての本校の取組 ○外国人の人権

3 参加者の意見など

- (1) 子供たちそれぞれの生活の中にある人権について発表された作文では、言葉ひとつひとつが、心に響きました。
- (2) 人権教育の推進に向けて、多くの人々の協力・連携が求められていると感じました。この実践報告会を機に、協力・連携を広げていくことができればと思いました。
- (3) 分科会で異業種の方の話を聞くことができ、とても意義のある報告会でした。